

川岸小学校整備計画の検証

1 児童数見込みからの検証

- 今後5年後までの見込みでは、児童数は徐々に減少、学級数に暫く変化はなく、その後緩やかに減少。
- 学校施設整備に関しては、現在の学級数を基準に置く整備によって将来も対応できる見込み。

児童生徒数見込み		R4	R5	R6	R7	R8	R9
川岸小	児童数	335	303	289	267	247	234
	普通学級	12	12	12	12	11	11
	特別支援学級	4	4	4	4	4	4

※令和4年度岡谷市教育要覧より

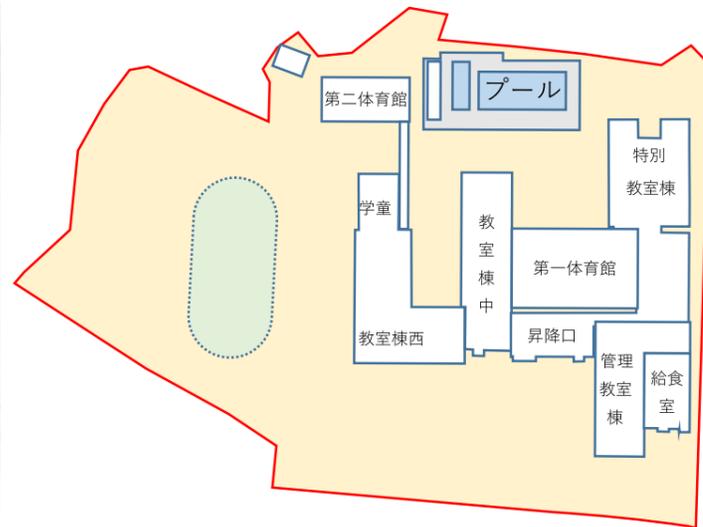
2 施設整備の視点

- 学校施設の長寿命化に関する国補助条件は、築40年以上の建物を整備後30年使用できる改修とされる。
- 校舎新築には国補助金が見込めないため、既存校舎を利用した長寿命化改修が整備計画の基本となる。
- 川岸小学校の場合、教室の配置変更により、現有の教室等を確保した上で集約化した整備計画が可能。
- 学校管理面積の抑制を図りつつ、余剰の建物又は敷地を利用した他用途の併設や転換なども検討可。

【写真図】



【配置図】



【川岸小学校の施設面積】

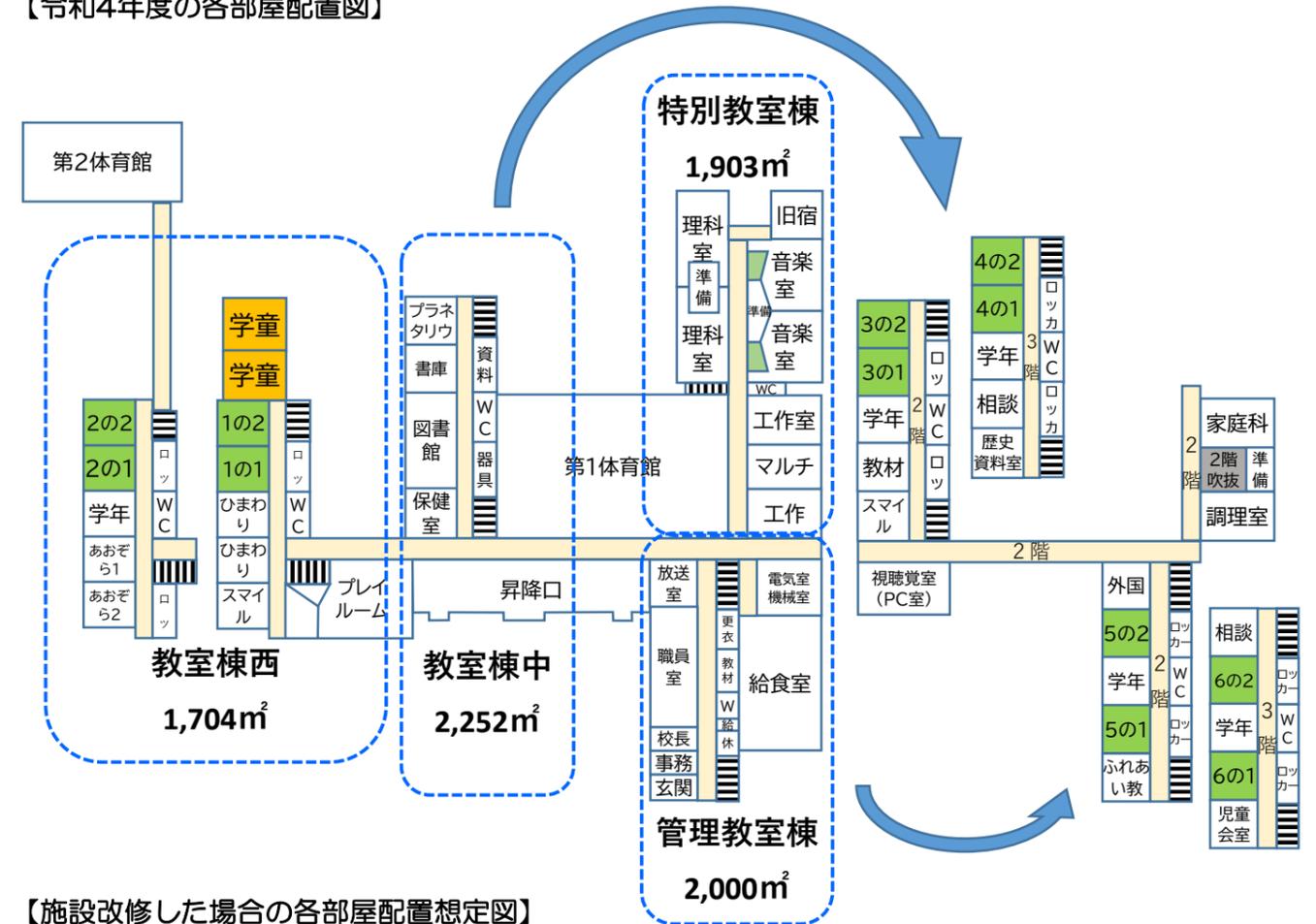
種別	築年	経年	構造	面積
管理教室棟	S54	41	RC3階	2,000
特別教室棟	S56	39	RC2階	1,903
教室棟中	S55	40	RC3階	2,252
教室棟西	S55	40	RC2階	1,704
給食棟	S54	41	RC1階	339
第一体育館	S56	39	S1階	905
第二体育館	S44	51	S1階	328
合計				9,431
学童クラブ	S55	40	RC2階	175
教室棟西1,704㎡を除く合計				7,727

【小学校の建物面積】

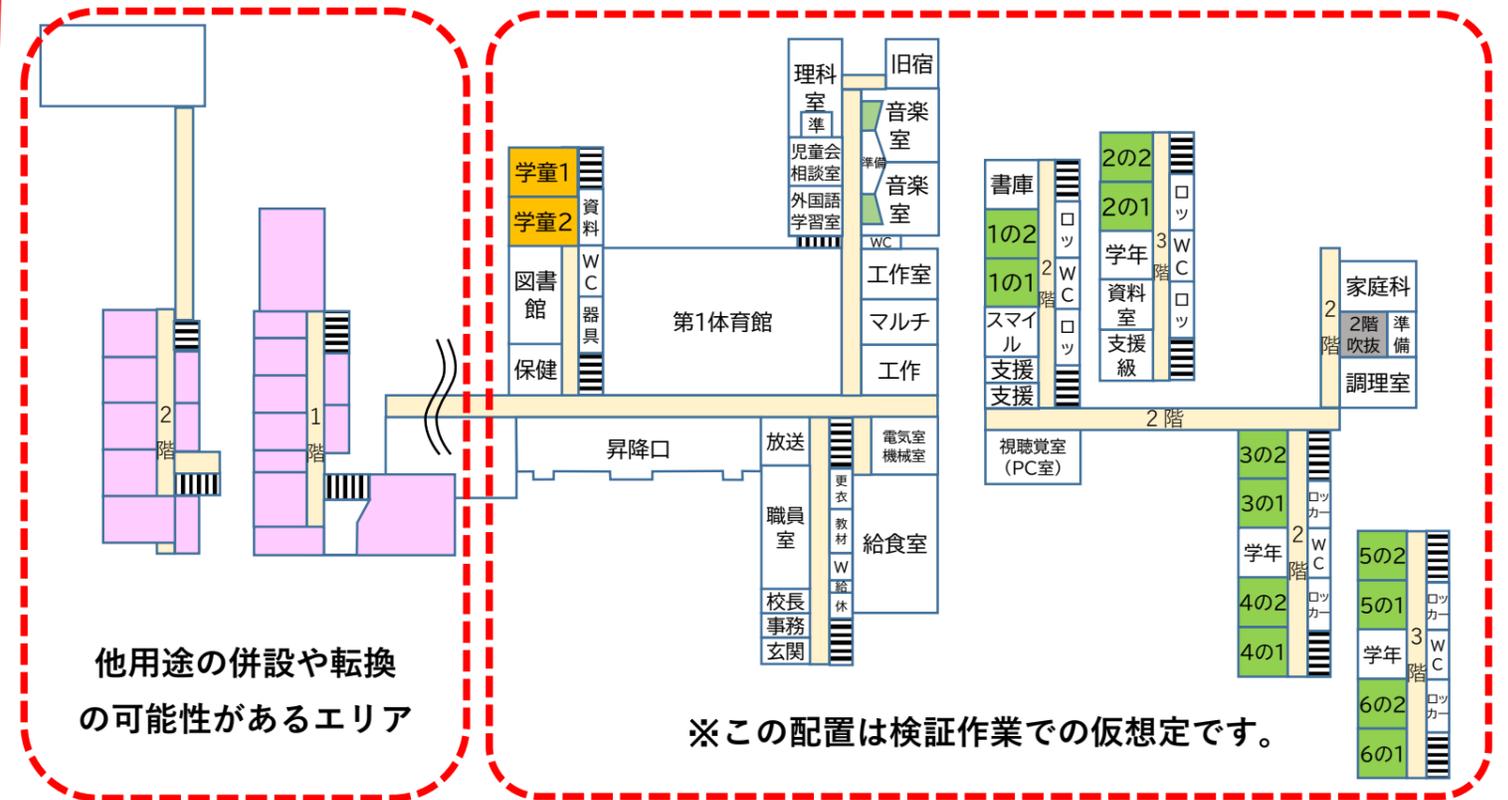
学校名	校舎等建物	屋内運動場	合計
川岸小	8,601	1,233	9,834
神明小	6,370	1,068	7,438
小井川小	6,290	1,114	7,404
岡谷田中小	6,250	1,543	7,793
湊小	3,381	873	4,254
長地小	8,285	1,366	9,651
上の原小	6,399	805	7,204
合計	45,576	8,002	53,578
平均	6,511	1,143	7,654

※学童クラブは教室棟西の面積内数

【令和4年度の各部屋配置図】



【施設改修した場合の各部屋配置想定図】



他用途の併設や転換の可能性があるエリア

※この配置は検証作業での仮想定です。